

公立鳥取環境大学履修規則

平成24年4月1日
鳥取環境大学規程第66号

(目的)

第1条 この規則は、公立鳥取環境大学学則（以下「学則」という。）第28条第1項の規定に基づき、公立鳥取環境大学（以下「本学」という。）の授業科目の履修に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(授業科目)

第2条 授業科目、その単位数及び履修方法は、別表第1号のとおりとする。

- 2 授業科目は、人間形成科目及び専門科目に区分する。環境学部においては、それらに加え教職課程科目をおく。
- 3 人間形成科目は総合教育科目、環境基礎科目、外国語科目、情報処理科目、キャリアデザイン科目及び総合演習科目に区分する。
- 4 専門科目は必要に応じ、学部で定義する科目群に区分する。
- 5 環境学部に所属する学生で、教育職員免許状を取得しようとする者は、公立鳥取環境大学教職課程履修規則に定める「教職課程科目」を受講し、単位を取得しなければならない。

(必修科目、選択科目)

第3条 教育科目を卒業要件上、次のとおり区分する。

- (1) 必修科目 … 必ず履修しなければならない科目。
- (2) 選択必修科目 … 複数の科目のうち、選択して必ず履修しなければならない科目。
- (3) 選択科目 … 前条の各区分の授業科目の中から、各区分において定められた卒業要件に従って選択し、履修しなければならない科目。
- (4) 共通科目 … 他学科に開放されている科目。
- (5) 自由科目 … 履修しても卒業要件に必要な単位として計算されない科目。

(開講科目)

第4条 開講する授業科目及び担当教員は、当該年度の始めに発表する。

(授業の方法)

第5条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 2 大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 大学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 4 大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

(履修登録)

第6条 学生は、履修しようとする授業科目について、指定期日までに履修登録申請をしなければならない。

- 2 履修希望者の数が多い場合、あるいはその他各科目において定められた履修条件により、履修を認めないことがある。
- 3 共通科目の履修登録をする場合は、事前にチューターの指導を受け、当該科目担当者へ所定の申請を行い、許可を得なければならない。
- 4 履修登録を行わなかった授業科目については、単位認定の対象としない。
- 5 履修登録を完了した授業科目の追加、変更、取消は、原則として認めない。

(履修制限)

第7条 各学期において履修登録する科目の単位数の合計は、24単位を越えてはならない。

- 2 第1項に定める単位数には、集中講義、インターンシップ、単位互換科目及び教職に関する科目の単位は含めない。
- 3 人間形成科目の総合演習科目及び専門科目の演習科目区分の必修科目である卒業研究や専門演習3の履修に必要な条件は、別に定める。

(再履修)

第8条 学生は、既に履修登録し成績評価のあった授業科目を再履修することができる。

- 2 成績評価の結果、合格となった授業科目の履修登録を希望する場合は、当該科目担当者へ所定の申請を行い、許可を得た上で再履修願に再履修料を添えて学務課に提出しなければならない。
- 3 再履修科目の評点が前回の評点より低くなった場合は、前回の評点を再履修科目の評点とする。

(成績評価)

第9条 成績評価は、各授業科目のシラバスに記載された評価項目（試験、レポート、小テスト、平常の成績及び出席状況等）を勘案して、総合的に判定する。

- 2 成績評価の基準は、次のとおりとする。

評価	評点
A	80点～100点
B	70点～79点
C	60点～69点
F	59点以下

- 3 評点を付さない授業科目については、S、Fをもって表示し、Sを合格とし、Fを不合格とする。

(追試験)

第10条 試験に欠席した者に対する試験（以下「追試験」という。）は行わない。ただし、別表第2号に掲げる理由により試験を受けることができなかった者は、追試験を受けることができる。

- 2 追試験を希望する場合は、学務課が指定する期日までに、様式第1号に定める追試験願及び追試験料を学務課に提出しなければならない。

(不正行為)

第11条 大学が定める定期試験期間に行われる試験及び追試験（以下「学内試験」という。）において不正行為を行った者に対しては、公立鳥取環境大学の懲戒に関する規程第3条及び第5条の規定により懲戒又はその他の教育的措置を講ずるものとする。また、不正行為を行った者の成績の取り扱いについては、公立鳥取環境大学学内試験における不正行為の取扱いに関する規程の定めるところによる。

(委任)

第12条 この規則の定めるもののほか、履修等に必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成25年規程第15号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成26年規程第16号）

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成27年規程第1号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年規程第22号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年規程第32号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（平成27年規程第37号）

この規則は、平成28年3月30日から施行する。

附 則（平成27年規程第40号）

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年3月31日に本学に在籍し、平成28年4月1日以降も引き続き在籍する者に係る授業科目、必修科目、選択科目、履修制限に関しては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成29年規程第26号）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成30年規程第11号）

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

2 平成29年3月31日に本学に在籍し、平成30年4月1日以降も引き続き在籍する経営学部学生に係るカリキュラムのうち学部基礎科目及び企業経営系科目に関しては、別表第1号(第2条関係)の規定にかかわらず、次の表に定める授業科目を適用する。

経営学部カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	単位数			配当年次				
		必修	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	学部基礎科目	経営学入門	2			○			
		会計学入門	2			○			
		現代経済学入門	2			○			
		統計学入門	2			○			
		経営戦略論		2		○			
		経営組織論		2			○		
		マーケティング1		2			○		
		商業簿記1	2			○			
		商業簿記2		2			○		
		財務会計		2			○		
		管理会計		2			○		
		ファイナンス入門		2			○		
		ミクロ経済学		2		○			
		マクロ経済学		2			○		
		金融論		2			○		
		情報システム基礎	2			○			
	インターネット		2			○			
	計算機の基礎		2			○			
	プログラミング		2			○			
	学部展開科目	企業経営系科目	人的資源管理論		2				○
			経営戦略論2		2			○	
			経営組織論2		2			○	
			マーケティング2		2			○	
			商品開発論		2				○
			ブランド論		2				○
			事業創造論		2				○
			工業簿記		2			○	
			経営分析		2			○	
			原価計算論		2				○
			税務会計		2				○
			監査論		2				○
			コーポレート・ファイナンス		2				○
リスクマネジメント				2				○	
経営倫理				2				○	
ビジネス・エコノミクス				2				○	
日本経済論		2			○				
金融市場論		2				○			
証券論		2				○			

別表第1号(第2条関係)

環境学部カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	単位数			配当年次			
		必修(*)	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
人間 形成 科目	総合教育科目							
	現代と人権		2		○			
	日本国憲法		2		○			
	鳥取学	2			○			
	現代社会と健康		2		○			
	スポーツ実技		1		○			
	文章作成1	2			○			
	文章作成2	2			○			
	数理基礎		2		○			
	特別講義A		2		○			
	特別講義B		2			○		
	特別演習		1		○			
	文学		2		○			
	人文地理学		2		○			
	経営学入門		2		○			
	現代経済学入門		2		○			
	統計学入門		2		○			
	国際関係入門		2			○		
	経済史		2			○		
	環境基礎科目	環境学概論	2			○		
	外国語科目	Intensive English 1	2			○		
		Intensive English 2	2			○		
		Intensive English 3	2			○		
		Intensive English 4	2			○		
		Intensive English 5	2				○	
		Intensive English 6	2				○	
		Intensive English 7	2				○	
		Intensive English 8	2				○	
		中国語 1		2			○	
		中国語 2		2			○	
		韓国語 1		2			○	
		韓国語 2		2			○	
	ロシア語 1		2			○		
	ロシア語 2		2			○		
	発展英語 1		2				○	
	発展英語 2		2				○	

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次			
			必修(*)	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
人間 形成 科目	外国語 科目	英文作成 1		2				○	
		英文作成 2		2				○	
		海外語学実習		1		○			
	情報処理 科目	情報リテラシ 1	2			○			
		情報リテラシ 2	2			○			
	キャリア デザイン 科目	キャリアデザインA	1			○			
		キャリアデザインB	1				○		
		基礎インターンシップ		1		○			
	総合演習 科目	プロジェクト研究 1	2			○			
		プロジェクト研究 2	2			○			
		プロジェクト研究 3	2				○		
		プロジェクト研究 4	2				○		
専門 科目	学 部 共 通 科 目	自然環境保全概論	2(*)			○			
		循環型社会形成概論	2(*)			○			
		人間環境概論	2(*)			○			
		人間居住論		2			○		
		環境と倫理		2			○		
		環境と文明		2		○			
		微分積分学		2		○			
		線形代数学		2		○			
		環境情報学概論		2			○		
		地球観測学		2				○	
		環境データベース論		2				○	
		環境法概論		2			○		
		環境行政論		2			○		
		環境政策論		2			○		
		環境アセスメント概論		2				○	
		環境経済学		2			○		
		食料生産論		2			○		
		化学概論 1		2		○			
		化学概論 2		2		○			
		物理学概論 1		2		○			
物理学概論 2		2		○					
生物学概論		2		○					
地学概論		2		○					
環境物理学		2			○				
環境学フィールド演習		3			○				

科目区分	授業科目の名称	単位数			配当年次				
		必修(*)	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門科目	自然環境保全系科目	化学実験		1			○		
		地学実験		1			○		
		生物学実験		1			○		
		物理学実験		1			○		
		動物行動学		2			○		
		保全生態学		2				○	
		生態学基礎		2			○		
		植物学概論		2		○			
		生態系サービス論		2			○		
		海洋環境学		2			○		
		水域生態学		2			○		
		漁業資源保全学		2					○
		地球システム学		2			○		
		気象学概論		2			○		
		大気環境学		2			○		
		環境地質学		2			○		
		森林科学概論		2			○		
		森林資源管理論		2				○	
		森林政策論		2				○	
		水環境学		2			○		
		基礎土壌学		2				○	
		環境土壌学		2				○	
	自然環境保全実習・演習A		3			○			
	自然環境保全実習・演習B		3				○		
	循環型社会形成系科目	環境とエネルギー		2			○		
		再生可能エネルギー		2				○	
		大気汚染防止		2				○	
		廃棄物学入門		2		○			
		廃棄物マネジメント学		2			○		
		応用化学概論		2			○		
		3R工学		2			○		
		廃棄物処理技術		2				○	
水質管理学			2			○			
水質汚濁防止			2			○			
水処理技術			2				○		
応用微生物学概論			2			○			
バイオマス変換論		2				○			
有機資源利用学		2				○			

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次			
			必修(*)	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
専門科目	循環型社会形成系科目	地域エネルギーシステム論		2				○	
		海洋エネルギー論		2				○	
		循環型社会形成実習・演習A		3			○		
		循環型社会形成実習・演習B		3				○	
	人間環境系科目	グリーンデザイン		2			○		
		都市の自然環境形成		2				○	
		景観計画と保全管理		2				○	
		都市の持続的発展		2				○	
		農村の持続的発展		2				○	
		自然環境と文化		2			○		
		環境地理学		2				○	
		住まいと建築の歴史		2			○		
		地域生活文化論		2				○	
		歴史遺産保全論		2				○	
		居住インテリア計画		2			○		
		エコハウス計画		2				○	
		福祉住環境計画		2				○	
		都市居住計画		2			○		
		途上国の都市発展		2				○	
		自然素材と環境		2				○	
		木質構造計画		2				○	
		人間環境実習・演習A		3			○		
	人間環境実習・演習B		3				○		
	演習科目	インターンシップ		2				○	
環境学ゼミ・演習1		2					○		
環境学ゼミ・演習2		2					○		
卒業研究		4						通年	
教職課程科目	教職に関する科目	教職原論			2		○		
		教育原論			2		○		
		教育心理学			2		○		
		発達心理学			2		○		
		教育制度論			2			○	
		教育行政学			2			○	
		教育課程論			2		○		
		道徳教育指導論			2			○	
		特別活動の理論と方法			2			○	
		教育の方法と技術			2		○		
		理科指導法1			2		○		

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次			
			必修 (*)	選 択	自 由	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
教 職 課 程 科 目	教 職 に 関 す る 科 目	理科指導法 2			2		○		
		理科指導法 3			2			○	
		理科指導法 4			2			○	
		生徒・進路指導論			2			○	
		教育相談			2			○	
		教育実習事前事後指導			1				通年
		教育実習 A			2				通年
		教育実習 B			2				通年
		教職実践演習 (中・高)			2				○

(*) 選択必修：「自然環境保全概論」「循環型社会形成概論」「人間環境概論」の内から選択

経営学部カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	単位数			配当年次			
		必修	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
人間形成科目	現代と人権		2		○			
	日本国憲法		2		○			
	鳥取学	2			○			
	現代社会と健康		2		○			
	スポーツ実技		1		○			
	文章作成 1	2			○			
	文章作成 2	2			○			
	数理基礎		2		○			
	特別講義A		2		○			
	特別講義B		2			○		
	特別演習		2		○			
	文学		2		○			
	人文地理学		2		○			
	人間居住論		2			○		
	環境と倫理		2			○		
	環境と文明		2		○			
	自然環境保全概論		2		○			
	循環型社会形成概論		2		○			
	人間環境概論		2		○			
	環境基礎科目	環境学概論	2			○		
	外国語科目	Intensive English 1	2			○		
		Intensive English 2	2			○		
		Intensive English 3	2			○		
		Intensive English 4	2			○		
		Intensive English 5	2				○	
		Intensive English 6	2				○	
		Intensive English 7	2				○	
		Intensive English 8	2				○	
		中国語 1		2			○	
		中国語 2		2			○	
韓国語 1			2			○		
韓国語 2			2			○		
ロシア語 1			2			○		
ロシア語 2			2			○		
発展英語 1			2				○	
発展英語 2			2				○	

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次				
			必修	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次	
人間 形成 科目	外国語 科目	英文作成 1		2				○		
		英文作成 2		2				○		
		海外語学実習		1		○				
	情報処理 科目	情報リテラシ 1	2			○				
		情報リテラシ 2	2			○				
	キャリア デザイン 科目	キャリアデザイン A	1			○				
		キャリアデザイン B	1				○			
		基礎インターンシップ		1		○				
	総合演習 科目	プロジェクト研究 1	2			○				
		プロジェクト研究 2	2			○				
		プロジェクト研究 3	2				○			
		プロジェクト研究 4	2				○			
専 門 科 目	学部 基 礎 科 目	経営学入門	2			○				
		会計学入門	2			○				
		現代経済学入門	2			○				
		統計学入門	2			○				
		経営戦略論 1		2		○				
		経営組織論 1		2			○			
		マーケティング 1		2			○			
		商業簿記 1	2			○				
		商業簿記 2		2			○			
		財務会計		2			○			
		管理会計		2			○			
		ファイナンス入門		2			○			
		ミクロ経済学		2		○				
		マクロ経済学		2			○			
		金融論		2			○			
		情報システム基礎	2			○				
		インターネット		2			○			
		計算機の基礎		2			○			
	プログラミング		2			○				
	学部 展開 科目	企業 経営 系 科目	人的資源管理論		2				○	
			経営戦略論 2		2			○		
経営組織論 2				2			○			
マーケティング 2				2			○			
商品開発論				2					○	
		ブランド論		2				○		

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次			
			必修	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
専 門 科 目	学 部 展 開 科 目	企業経営系科目		2				○	
		事業創造論		2				○	
		工業簿記		2			○		
		経営分析		2			○		
		原価計算論		2				○	
		税務会計		2				○	
		監査論		2				○	
		コーポレート・ファイナンス		2				○	
		リスクマネジメント		2				○	
		経営倫理		2				○	
		ビジネス・エコノミクス		2				○	
		日本経済論		2				○	
		金融市場論		2				○	
	証券論		2				○		
	地域経営系科目		2				○		
	地域経営論		2				○		
	地域経済論		2				○		
	公共政策論		2				○		
	地域行政論		2				○		
	地域産業論		2				○		
	中小企業経営論		2				○		
	地域マーケティング		2				○		
	流通論		2				○		
	コミュニティビジネス論		2				○		
	観光経営論		2				○		
	地域振興論		2				○		
	農業経営論		2				○		
	経営情報系科目		2				○		
	経営情報論		2				○		
	経営情報システム		2				○		
	システム監査		2				○		
	データベース		2				○		
	データ・マイニング		2				○		
情報産業論		2				○			
プロジェクトマネジメント		2				○			
経営工学		2				○			
学部共通科目		2				○			
経済史		2				○			
経営・経済史		2				○			
経営史		2				○			
国際経済論		2				○			
国際関係入門		2				○			

科目区分		授業科目の名称	単位数			配当年次			
			必修	選択	自由	1年次	2年次	3年次	4年次
専 門 科 目	学 部 共 通 科 目	国際経営論		2				○	
		アジア経済論 1		2				○	
		アジア経済論 2		2				○	
		アジア社会論		2				○	
		アジア環境論		2				○	
		環境経済学		2				○	
		共生経営論		2				○	
		環境経営論		2				○	
		社会経済と人口		2				○	
		微分積分学		2			○		
		線形代数学		2			○		
		社会調査法		2				○	
		データ解析		2					○
		情報倫理		2					○
		民法 1		2				○	
		民法 2		2				○	
		企業法概論		2					○
		行政法		2				○	
		経営学特別講義		2					○
		演 習 科 目	外書講読		2				
	ワークショップ			2					○
	インターンシップ			2					○
	専門演習 1		2						○
	専門演習 2		2						○
	専門演習 3		4						通年

別表第2号（第10条関係）

理由	提出書類
疾病	医師の診断書等医療機関が発行する証明書
災害、事故等による交通機関の運行休止等のための通学が困難であると認められる場合	交通機関発行の証明書 (事実が確認された場合はこの限りではない。)
忌引（3親等以内）	保証人による証明書
その他	やむを得なかった理由書（保証人の署名）又は欠席事由を証明する書類

様式第1号（第10条関係）

追 試 験 願

公立鳥取環境大学学長 様

年 月 日

所属学科：

学籍番号：

氏 名：

電話番号：

下記理由により試験を欠席しましたので、追試験をお願い致します。

記

1 追試験科目

試験実施日	科目名	担当教員名	備考

2 理由

3 提出書類（医師の診断書等）

証紙貼付